青空主義

兵庫おでかけ情報

火 Tue イベント
水 Wed グルメ
木 Thu レジャー
金 Fri アート
土 Sat エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail
aozora@kobe-np.co.jp

六甲山大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載、今月は第１火曜）

根岸真理が案内　山の四季便り

神秘的に浮かぶ紅葉の森

ライトアップとナイトミュージアム

19日から、六甲高山植物園など

池の周囲に広がる夜の森がライトアップされて神秘的なたたずまいに＝六甲高山植物園

高橋匡太さんの作品「提灯行列ランドスケープ」。園内あちこちに光が点在する＝六甲高山植物園

市街地よりも気温が低い六甲山は、既に秋本番を迎えた。六甲高山植物園（神戸市灘区六甲山町）は19日から、紅葉に染まる山の木々を期間限定でライトアップする。毎年恒例の現代芸術の祭典「六甲ミーツ・アート」の会期とも重なり、「ザ・ナイトミュージアム」も開催。山上ならではの漆黒の夜空を背景に、紅葉が燃え立つ木々がほのかな光に浮かび上がる。そんな神秘的な雰囲気で斬新なアートを鑑賞しながら、ナイトハイクが楽しめる。

六甲高山植物園は通常、午後5時に閉園するため、夜間に入れるのはこのイベント期間のみとなっている。「六甲ミーツ・アート」の関連企画として、隣接する六甲オルゴールミュージアムとともにナイトミュージアムも実施。限定作品も登場し、展示作品を光で演出。入場者も参加できるユニークな催しもある。

今年で3回目だが、筆者は初年度から鑑賞している。いつも夜の森のあでやかさに魅了される。静かな池の水面に映る色づいた木々と、吸い込まれそうな夜の森、そして点々と輝くライトが織りなす光景は、息をのむほど美しい。

高山植物園の池の周囲に展開するのが、高橋匡太（きょうた）さんの作品「提灯行列（ちょうちん）ランドスケープ」。参加者がLEDライトの提灯を下げて、自由にエリア内を散策することで、作品の一部となるという趣向だ。そぞろ歩く人々の提灯を見ている自分。ほかの参加者から見られている自分のあかり。その場にいる人々が一体となって作品を形作っている感覚は、ほかでは味わえない独特のもの。

隣接する六甲オルゴールミュージアムでは、中庭の池のほとりでナイトミュージアム期間中のみ上映される映像作品（林勇気さん、照沼敦朗さん）、駐車場横の池の作品「神々の庭」（新山浩さん＋神戸市立科学技術高校）のライトアップも行われる。

同イベント期間中、山上の他の施設でも電飾が観光客を魅了する。六甲ガーデンテラス隣の自然体感展望台・六甲枝垂（しだ）れでは、豊富な電飾を変化させる「光のアート」を開いている。また欧風デザインの見晴らしの塔もライトアップし、夜間だけ鑑賞できる作品「たゆたう」（伏見雅之さん）を11月25日まで展開。豪華な夜景とともに、華やかな光のページェントが楽しめる。

気軽なナイトハイク気分で散策が楽しめるが、山の夜は思いのほか冷え込む。暖かい上着を一枚用意するなど、防寒対策をしっかりして、秋の夜の六甲山を満喫しに出かけよう。

「ザ・ナイトミュージアム」は11月11日まで。ライトアップは午後5時ごろから。閉園は平日同6時半まで、土日・祝日は同7時半まで。六甲高山植物園の入場料は大人620円、4歳～小学生310円、六甲オルゴールミュージアム大人1030円、4歳～小学生510円。「六甲ミーツ・アート」（中学生以上2千円、4歳～小学生千円）鑑賞券だと展示会場全てに入場できる。

見晴らしの塔の壁面が幻想的な光で染め上げられ、異世界が展開する作品「たゆたう」＝六甲ガーデンテラス

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

山小屋

「風の教会」など山上の名建築探訪

ハイキングツアー開催

「風の教会」は安藤忠雄さん設計の「教会三部作」の一つ

近代化産業遺産認定の建物をはじめ、六甲山上に点在する名建築を、神戸の建築家・長尾健氏のガイドで巡るハイキングツアーを開く。ヴォーリズ六甲山荘をはじめ、「六甲ミーツ・アート」の特別展示会場で、普段は公開されていない安藤忠雄さん設計の「風の教会」にも立ち寄る。

21日、11月4日、11日午前10時～午後3時半まで（受け付けは午前9時半から）。参加費2500円（要予約、ヴォーリズ六甲山荘、風の教会、自然体感展望台・六甲枝垂れ入場料、グランドホテル・六甲スカイヴィラでの昼食代を含む）。問い合わせは六甲山観光☎078・894・2071

文学部

◆ミントサロン「六甲山のイワクラにまつわる謎」　10月18日19時～20時半、ミント神戸18階のミントテラス（ＪＲ「三ノ宮」駅）。講師はイワクラ（磐座）学会理事で、兵庫県歴史研究会会員の平津豊さん＝**写真**。古社に残る磐座祭祀や六甲山にある磐座と神戸周辺の神社とのつながりなどを紹介し自説を解説する。講演後は講師を囲んでワインを楽しみながらの懇親会。先着50人。500円。住所、氏名、電話番号、年齢、性別を明記しメール（mintsalon@kobe-np.co.jp）かファクス（078・360・5514）で六甲山大学事務局ミントサロン係へ申し込む。同事務局（神戸新聞地域創造内）☎078・362・2983

◆マヤ遺跡カフェ　10月20日12、13、14、15時からの計４回（各50分で完全入れ替え制）、摩耶ケーブル「虹の駅」改札横で受け付け。摩耶山の歴史的遺構の一つ、旧摩耶観光ホテルのエントランスに限定オープンするカフェ＝**写真**。萩原珈琲特製のブレンドや、摩耶観光ホテルの名物メニューだった「まや鍋」にちなんだ酒粕入りチーズケーキなどが楽しめる。まやビューラインサポーターの会会員限定のため当日入会が必要（年会費5000円）。各回定員16人。1000円（スイーツセット、ドリンクのおかわりは１杯350円）。雨天中止。摩耶山再生の会のホームページから申し込む。monte702☎078・882・3580（火曜日定休日）

◆特別公開講座「六甲山の治山の歴史を訪ねる」　10月27日９時～12時半（オプションツアーは13時半～16時）、神戸山手大学３号館111教室（ＪＲ「元町」駅徒歩約15分）。９～10時＝講義。兵庫県神戸県民センター六甲治山事務所所長が「六甲山における治山の歴史」、神戸山手大学の小槻文洋准教授が「観光資源としてみた六甲山の治山」と題して話す▽10時～12時半＝再度谷ー再度公園を歩き、六甲山の治山の歴史的遺構や治山施設を巡る▽13時半～16時＝オプションツアー。森林インストラクター兵庫によるガイドで再度公園ー蛇ケ谷ー市ケ原ー布引貯水池ー新幹線新神戸駅を巡る。中学生以上対象。先着50人。六甲治山事務所のホームページから申し込む。雨天時は講義のみ開催。神戸県民センター六甲治山事務所☎078・361・8574

◆神戸市立外国人墓地公開　10月28日10時20分（午前の部）、13時20分（午後の部）、神戸市立外国人墓地（ＪＲ「三ノ宮」駅からバス「再度公園」）。明治以来、神戸に住んで造船、パン・洋菓子など近代産業の発展に貢献した外国人ら約2900人が埋葬されている墓地を見学。参加費無料。各回定員30人。往復はがきに見学者全員の氏名と代表者の住所、電話番号、希望時間（午前か午後）を明記し、〒651－1102　神戸市北区山田町下谷上字中一里山４の１、神戸市建設局公園部森林整備事務所へ申し込む。10日消印有効。応募多数の場合は抽選。神戸市立外国人墓地☎078・341・5200

芸術学部

◆摩耶山俳句大会　10月29日10～16時ごろ（受け付け、出句は12時締め切り）、神戸市立自然の家（六甲ケーブル「六甲山上駅」または摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「摩耶山市立自然の家前」）。選者は「ホトトギス」名誉主宰の稲畑汀子さんほか。大賞や各賞の他、選者特選賞あり。参加費1500円（昼食代を含む）。摩耶山天上寺☎078・861・2684。神戸市立自然の家☎078・891・0001（大会当日のみ）

◆摩耶山天上寺宝物展「狩野探幽と江戸の画僧たち」　10月20日～11月４日10～16時、摩耶山天上寺書院（摩耶ロープウェー「星の駅」徒歩約10分）。絵師の最高位「法印」に就き、画家として頂点に立った狩野探幽の晩年の作品と、理想世界を描いた江戸の画僧たちの山水画を公開する。500円（抹茶と菓子付き）。同寺☎078・861・2684

◆森のコンサートinログハウス　10月28日13時10分～14時10分（予定）、再度公園ログハウス（ＪＲ「三ノ宮」駅からバスで「再度公園」）。豊かな自然の中で、雁瀬由香さん（ピアノ）と中村真美さん（クラリネット）の演奏とインフィート（えり・ななこ・ゆうこ・ようこ）の歌を鑑賞する。出入り自由。六甲山と市民のネットワークの庵原さん☎090・3925・6404

環境学部

◆森の手づくりリース体験　10月13日～11月25日10時～16時半（受け付け終了は16時）、六甲高山植物園・ショップアルピコラ（六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「六甲高山植物園」）。園内で採れた木の実やアジサイのドライフラワーなどで装飾しオリジナルリースを作る。道具や材料は園が用意。650円から（別途入園料、中学生以上620円、４歳～小学生、310円）。随時受け付け（最大12席）。同園☎078・891・1247

◆「神戸にこんなチョウがいるといいな！」自然環境体験セミナー　10月20日11～13時（チョウを知ろう）、13時半～15時半（自然環境体験セミナー）、県立神戸生活創造センター（ＪＲ「神戸」駅前の神戸クリスタルタワー５階）。11～13時＝チョウ標本でぬりえ、創作アニメ上映会、ハネ衣装やお面をつけてなりきりコーナーなど。自由参加▽13時半～15時半＝かやの中にチョウを放し蜜やりをするふれあい体験やクラフト作り、共同制作の合わせ絵など。体験セミナーは４歳～小学生の子どもとその保護者対象。先着45人。電話かファクス（078・360・8536）で申し込む。県立神戸生活創造センター☎078・360・8530

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
領域をこえ 未来へ OJI
ひとのときを、想う。JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp